



背負い動噴用

殺虫 殺菌用

# 背負い動噴用DLタテ2頭口0.9

ヘッドが自在にまわる

飛散なしに散布跡が白く見える。

扇型



ドリフト低減ノズル

MADE IN JAPAN



## 背負い動噴用DLタテ2頭口0.9

### 特徴

ドリフト低減用として開発された背負い動噴用噴口です。扇形パターンで均一にすぐれ、カスケードポンプ、プランジャーポンプに使用できます。平均粒子径は200ミクロン以上で飛散防止タイプです。

### 性能表

コードNo.	1151900	
噴霧量	1.0MPa	2.6ℓ/min
	1.5MPa	3.1ℓ/min
全長	9.4cm	
重量	34g	
適正使用圧力	1.0MPa~1.5MPa	
最高使用圧力	2.0MPa	
取付ねじ	G1/4	

### 使用環境

背負い動噴	バッテリー動噴	人力噴霧機
	×	×



噴霧動画公開中



製品情報公開中

ロットNo.



4 513232 016702



スプレーノズルのパイオニア

株式会社永田製作所

本社 555-0013 大阪府大阪市西淀川区千舟1丁目5-4-1  
TEL:06-6473-0835(代) FAX:06-6472-6280(代)

URL: <http://www.nagataseisakusyo.co.jp>



ご使用前に必ずお読みください

## Owner's Manual

この度は当社背負い動噴用DLタテ2頭口0.9をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご選定いただきましたこの商品は、お手持ちのポンプ性能に適合しているか確認してください。防除作業では薬害を発生させないため誤った使い方、無防備な服装等では絶対に使用しないでください。ご使用されます前に必ず、この説明書を読んで正しくお使いください。なお、本書はいつでも再読利用できるよう、大切に保管してください。

△警告 △注意は、誤った使い方をした時の危険の区分を意味しています。

△警告 人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容です。

△注意 傷害を負う可能性が想定される内容です。

### 作業前点検準備

(1) 毎回作業前にはホース取付部及びノズル各部ねじのゆるみまたは、損傷異常箇所がないか点検のこと。 △警告

安全を期すためホース接続部の取付ねじ及びノズル本体各部ねじの締め付けに異常がないか工具で点検し、ゆるんでいる場合は完全に締め付けてからご使用ください。

併せて各部に損傷がないか、操作機能に異常がないか確認し、もしも異常があった場合は、お求めの販売店で完全に修理してください。不完全な状態のままご使用になりますと、事故の原因になりますので十分注意してください。

(2) この商品の使用用途を守ること。 △警告  
この商品は農薬散布用ですので、他の用途には使用しないでください。

(3) 作業時は防水服・保護用具を必ず着用すること。 △警告  
防除作業時は薬害防止のため、身体に密着した防水服、防毒マスク、顔面保護ゴーグル、手袋、安全靴(又はゴム長靴)などを必ず着用してください。防除作業中は噴霧された薬液により危険な環境となりますので付近に人が(特に子供)立ち入らないようしてから作業してください。

(4) 正常な取り扱いができない人は使用しないこと。 △警告  
眠気を誘う薬(睡眠薬・風邪薬等)を服用中の方、または飲酒された方、過度の疲労がある方、未熟練者は使用しないでください。

### 作業開始及び使用中の厳守事項

(1) この商品の先端は如何なる時でも絶対に人や動物及び危険物には向けないこと。 △警告

ポンプの作動時は、バルブが閉まっているか確認し付近に人(特に子供)や動物がいないか、飛びだしの危険、又は危険物がないか、確認してください。

(2) 指定圧力以上での使用は絶対しないこと。 △警告  
この商品を最高使用圧力以上で使用されますとシール部材が損傷又は破損し事故の原因となる恐れがあり大変危険です。絶対に行わないでください。もし、ご不明な点が、ございましたら販売店までお問い合わせください。

(3) ポンプの作動中はノズルの補修、放置をしないこと。 △警告  
チップの目づまり、交換、接続の異常その他の補修は、必ずポンプを停止させたのちノズル本体のバルブを開き残圧を抜いて、ホースから外してから行ってください。なお、ポンプ作動中はノズルを放置しますと作業員以外の人が触ったり、又は機物等の接触によりバルブが開き薬液が噴霧する恐れがあり大変危険です。

### 作業終了後遵守事項

(1) 作業後はノズルの残圧処理を行うこと。 △警告  
防除作業終了後はポンプを停止しても、ノズル本体及びホース内には使用中の薬液が残っています。必ずノズルの先端を前方下に向け、人や危険物がないか確認した後にバルブを開いて圧力を抜いてください。

(2) 作業後は速やかにノズル本体の洗浄を行うこと。 △注意  
防除作業終了後ノズル本体を洗浄せずに長時間放置しておきますと薬剤が固着して、チップの目づまり及び他の箇所の故障の原因になりますので十分注意してください。

(3) 運搬、保管、取扱上の注意をすること。 △警告  
使用後はノズル本体内の薬液を抜くためホースから外してください。運搬保管に際しては下横にしたり、投げたり引きずったり他の目的には使用しないでください。寒冷地・冬季等では残水のまま放置しますと凍結破損をおこす恐れがありますので十分注意してください。なお、ノズルは子供の手の届かない屋内にて保管してください。

### 損害に対する責任

この商品の使用または使用不能により、お客様に生じた損害については、当社は一切その責任を負わないものとします。 BP11519.201406